

◆トランプの世界を読み解く

主 題 われわれの代表者を選ぶための「選挙」は民主主義に不可欠な営為ですが、選ばれた人が必ずしも「正解」とは限りません。ワシントン初代大統領ら米国の建国者たちは、将来の独裁者出現を予見してさまざまな抑止装置を施していました。講座では、独裁的な「王」になろうとしているトランプ大統領と抑止装置の争いを解説し、米国の民主主義の行方を考えます。

また、今年創設 81 周年となる国連は試練の時を迎えています。トランプ政権による拠出金削減で、国連の資金繰りは急速に悪化しています。一方で、国際の平和と安全の維持に主要な責任を負うとされる安全保障理事会は、ロシアのウクライナ侵攻を契機に米口対立が激化し、著しい機能不全に陥っています。しかし、国連改革の議論は進んでいません。今秋に事務総長選を控える国連の今をひもときます。

講座番号 ③－1

時 間：午後6時30分～8時

場 所：築地社会教育会館

回 数：4回

受講料：1,200 円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/14 (木)	トランプは王になれるか？	水本 達也
第2回	5/21 (木)	民主主義は間違える	
第3回	5/28 (木)	国連と「機能不全」	山越 綾乃
第4回	6/ 4 (木)	トランプ米政権と国連総長選	

講師紹介

水本 達也 (みずもと たつや)

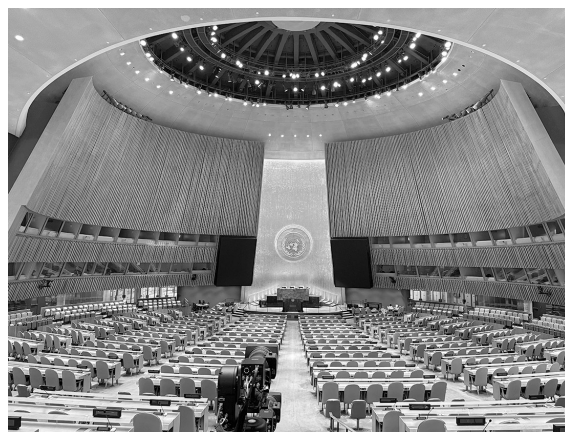
時事通信外信部長。鎌倉生まれ。1993年入社。社会部、盛岡支局などを経て2001～05年にジャカルタ特派員。東南アジアのイスラム過激派の動向をカバー、スマトラ沖地震では被災地から状況を伝えた。帰任後は政治部で外務省を担当し、北朝鮮の核問題や日中関係を追った。2012～17年のワシントン特派員時代は主にオバマ米政権の外交政策を取材。2021～25年にワシントン支局長を務め、トランプ氏が振り返った大統領選を深掘りした。2025年8月より現職。著書に『インドネシア 多民族国家という宿命』（中公新書）など。

山越 綾乃 (やまこし あやの)

時事通信社外信部記者。2013年入社。内政部、静岡総局を経て2016～18年に社会部で警視庁を担当。外信部に異動し、2021～25年にニューヨーク特派員。主に国連を担当し、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルとイスラム組織ハマスの衝突を巡る多国間外交を取材した。米大統領選やカナダ総選挙なども担当。2025年夏より現職。



トランプ大統領



ニューヨークの国連総会議場

◆目指せ健康！ 中央区から生まれた産官学連携プロジェクト

主 題 積極的な予防医学である抗加齢医学（アンチエイジング医学）について学び、生活習慣の改善によって、日々の「生活の質」を向上させ、健康増進と健康長寿を目指します。今回は、中央区ゆかりの企業や団体との共同研究の成果を中心にお話します。第1回は世界一のアミノ酸メーカー 味の素株式会社、第2回は築地場外市場で活躍する日本一の海藻メーカー カネリョウ海藻株式会社、第3回は銀座のアンチエイジング（AA）ドック実践医療機関と私が代表理事を務める公益財団法人による日本の将来を担う子ども・若者の健康を応援する産官学連携プロジェクトのお話です。

講座番号 ③-2

時 間：午後2時～3時30分

場 所：同志社大学
東京サテライト・キャンパス

回 数：3回

受講料：900円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/15（金）	中央区のゆかりの事業！ 食育で Live Well！	米井 嘉一
第2回	6/12（金）	中央区に築地場外市場あり！ 海産物研究もお忘れなく！	
第3回	7/10（金）	中央区から世界へ発信！ 最先端の医療技術！	

講師紹介

米井 嘉一（よねい よしかず）

医師として、「歳ですから仕方がないですね」という言葉を患者さんに対してどうしても口にしなくなかったことから老化のメカニズムとその診断・治療法の研究を始める。現在では抗加齢医学研究の牽引者として、研究活動に従事するとともに、研究成果を医療現場、講義、講演、著作、学会発表・論文などで日本のみならず世界に発信している。近年では糖化ストレス研究に重点を置いている。1982年 慶應義塾大学医学部卒業、1986年大学院博士課程修了、1986～1989 UCLA、1989～2005 日本鋼管病院、2005年より同志社大学、現在にいたる。主な著書：「糖と脂で体は壊れる」（池田書店）、「アンチエイジングは習慣が9割」（知的生き方文庫）、「若返りホルモン」（集英社新書）、「最強のアンチエイジング」（日本実業出版）、「食べて若返る！ 3×3×3の法則」（さくら舎 2026年1月発売予定）。



米井 嘉一 講師



◆もっと知りたい！長野県の魅力

主 題 雄大な山々に抱かれ、厳しくも美しい自然に恵まれた長野県。長い歴史の中で育んできた伝統を守りながら、移住したい都道府県20年連続全国1位に。健康長寿のもととなる長野県の食文化や、地域ごとに特色のある多彩な風土、そこに息づく長野県民のライフスタイルは、世界中から注目されています。

この講座は、2014年に開設された、首都圏と長野県をつなぐ情報発信拠点会場「銀座 NAGANO」との連携講座です。

「銀座 NAGANO」は、ショップ、イベントスペース、移住・就職相談や観光案内などの多彩な機能で、長野県の「ヒト・コト・モノ」をトータルで発信し、コアなファンを創造しています。

今回の連携講座では、「長野県の食」をテーマに、講義のほか体験や試食も交えて長野県の魅力をお伝えします。

【持ち物】 第1回のみエプロン、三角巾、ハンドタオルをお持ちください。

※本講座では小麦を使用した実習を行う予定です。食物アレルギー等をお持ちの方は受講決定時に必ずお知らせください。

講座番号 ③ - 3

時 間：

【第1回】午後2時～4時

【第2回】午後2時～3時30分

場 所：銀座NAGANO 2階
イベントスペース

回 数：2回

受講料：600円

材料費：600円（試食代）

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/18 (月)	長野県の郷土食・伝統食 ～粉もの文化を学んで、おやきを体験～【簡単な実習・試食あり】	小出 陽子
第2回	6/22 (月)	長野県のくだもの【試食あり】	中塚 満

講師紹介

小出 陽子 (こいで ようこ)

長野市在住。おやき専門店「ふきっ子おやき」店主。信州おやき協議会会長。銀座 NAGANO にて長年「粉もん講座」の講師も務め、信州のさまざまな粉もん郷土食を伝授。

中塚 満 (なかつか みつる)

長野県産業労働部営業局 次長（販売・流通促進担当）。主に、県産品の県外販路の開拓・拡大や県内事業者と県外需要者とのマッチング支援などを担当。



銀座 NAGANO 外観





◆歌舞伎ものしり講座

講座番号 ③ - 4

時 間：午後2時30分～4時

※第5回は講義後、各自歌舞伎座へ移動して午後9時頃（予定）まで観劇

場 所：築地社会教育会館

※第5回は講義後、歌舞伎座

回 数：5回

受講料：2,500円

観劇料：14,000～15,000円

主 題 歌舞伎は江戸時代の日本人が創り出したエンターテインメントの最高傑作と言えるでしょう。そこには優れた色彩感覚や音楽、言葉の遊びが溢れ、綿密に練り上げられたストーリーは自由奔放に展開し、時には奇想天外な楽しさで観客を魅了します。その主役はなんといっても、舞台上で華やかなオーラを放つ歌舞伎俳優たち。時代を超えて、脈々と受け継がれてきた芸は、観客からパワーを得てますます輝き出す…、だから歌舞伎は面白い！

※初めて受講される方が優先されます。

※第1回～5回のうち1回にゲストをお招きする予定です。

※ゲストの都合等により、講座内容が入れ替わる場合がありますのでご了承ください。

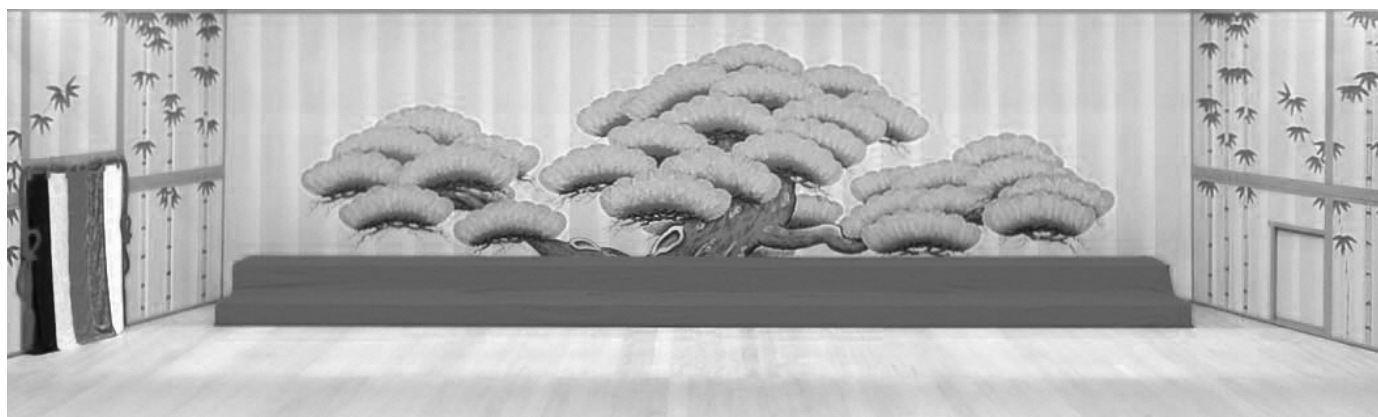
回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/20 (水)	「三之助」の三代	金田 栄一
第2回	6/ 3 (水)	女方の魅力	
第3回	6/17 (水)	歌舞伎演目深掘り	
第4回	7/ 1 (水)	歌舞伎の春夏秋冬	
第5回	7/15 (水)	観劇の手引き	

講 師 紹 介

金田 栄一 (かねだ えいいち)



歌舞伎座舞台(株)顧問。大学在学中は歌舞伎研究会に所属し、1971年立教大学卒業後、松竹(株)入社。歌舞伎座宣伝課長、副支配人、支配人、演劇本部ゼネラルマネージャーを経て、2005年5月から(株)伝統文化放送代表取締役社長就任。2008年から歌舞伎座舞台(株)代表取締役社長、2012年から現職。2020年「令和二年度文化庁長官表彰」受賞。



◆見つけよう！自分に合った健康法～腸のこと～

主 題 良いとはわかっている健康法でも、実際に続けるのは難しいもの。

そこで、今回は「腸のこと」をテーマに、腸の機能や腸内細菌のはたらきから、“食べること”や“出すこと”といった暮らし方まで、生活のヒントになりそうな内容を集めました。

ご自身のからだや生活を振り返りながら、ひとりひとりにあった健康法をご自身で見つけてみませんか。いつまでも健康を維持し、自分の意思と判断で長い人生を歩んでいくためのノウハウを見つけ出すことを目的とした講座です。

講座番号 ③ - 5

時 間：午後6時～7時30分

場 所：聖路加国際大学

回 数：5回

受講料：1,500円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/20 (水)	腸内細菌と健康 プロバイオティクス (生きた微生物) のちょっといい話	株式会社ヤクルト本社 広報室
第2回	6/ 3 (水)	気持ちよく出ていますか？ 排便のメカニズム、排便にまつわるトラブルや対処法	縄 秀志
第3回	6/17 (水)	おなかの症状と漢方	株式会社ツムラ
第4回	7/ 1 (水)	食習慣を見つめて腸を元気に	高山 はるか
第5回	7/15 (水)	腸を整える養生法	鈴木 貴子

講師紹介

株式会社ヤクルト本社 広報室

株式会社ヤクルト本社、広報室学術・編集班。
腸内細菌と健康とプロバイオティクス (生きた微生物) についてお話しします。

株式会社ツムラ

株式会社ツムラ 医薬営業本部 漢方グランマイスター
おなかの症状に対する漢方の使い分けや、漢方薬の副作用、服用方法についてお話しします。

高山 はるか (たかやま はるか)

聖路加国際病院栄養科管理栄養士 / 医学博士。院内では患者さんの栄養指導や栄養管理に従事していますが、その傍ら腸管免疫に関する基礎研究を行っています。食習慣は人によって異なるもの。ご自身の食習慣を理解し、腸を元気に保つための食事・栄養について考える機会をご提供いたします。

鈴木 貴子 (すずき たかこ)

聖路加国際大学 聖路加健康ナビスポット：るかなび常駐看護師。聖路加国際病院で在職中に鍼灸師の国家資格取得。るかなびで、東洋医学 (中医学) と現代医学、両方の視点での看護相談 (不調に関する相談など) を行っています。東洋医学の視点で腸について学び、自分に合った養生法を見つけましょう。

縄 秀志 (なわ ひでし)

聖路加国際大学 名誉教授。群馬大学医療短期大学を卒業後、虎の門病院に入職。その後、兵庫県立看護大学、長野県看護大学で教育に従事しながら聖路加看護大学大学院で博士課程を修了した。「ああ、気持ちいい～」をもたらす看護ケアを追求し、最近は「気持ちよく出す」をテーマに、排便に関する研究や地域の人々への活動を展開しています。

会場図



中央区築地3-6-2

◆人と食とが出会う場所～築地場外市場

主 題 築地場外市場は、昭和のはじめよりプロの買い出し人で賑わう「食の台所」として親しまれてきました。中央卸売市場が豊洲へ移転した現在でも、鮮魚・青果・精肉・調理道具、さらには飲食店などおよそ400の店が営業をしております。最近では、中央区にお住まいの方を中心に、日々の買い物の場として利用されるようになり、幅広いニーズに対応できる市場として賑わっています。

築地場外市場の店舗が加入しているNPO 築地食のまちづくり協議会では、築地から食の情報を発信することを目的に、2016年5月より「築地セミナー」と題し、さまざまな学びを一般の方向けに開催しています。

この講座では、身近な食材をテーマに3回にわたってご紹介致します。専門家ならではの知識と、日常でも使える食材の扱い方のコツを、わかりやすくご紹介いたします。

講座番号 ③ - 6

時 間：午前10時～正午

場 所：魚河岸スタジオ

回 数：3回

受講料：900円

材料費：3,000円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/26 (火)	出汁上手は料理上手 ～昆布出汁の基本と味の違い～	吹田 勝良 (吹田商店)
第2回	6/ 4 (木)	まぐろの全て ～海のこと・市場のこと・食べること～	楠本 栄治 (樋栄)
第3回	6/26 (金)	日本の海苔と海のおはなし ～新海苔食べくらべ、海苔の選び方～	伊藤 信吾 (伊藤海苔店)

講師紹介

吹田 勝良 (すいた かつよし)

吹田商店(すいたしょうてん)三代目社長。吹田商店は、明治25年大阪で昆布商として創業。東京にも良質でおいしい昆布の味を伝えたいと、昭和のはじめに築地へ進出。豊富な品揃えと、料理で選ぶ昆布の使い方は、多くの老舗調理人から信頼を得ている。毎年産地へ出向き、生産者との関係も大切にしている。常識を覆す出汁の取り方の話しはとて人気。

楠本 栄治 (くすもと えいじ)

樋栄(ひえい)三代目社長。一本のマグロをセリ落とすのに要する時間はわずか数秒。お客様が納得するマグロを揃えるために、経験を重ねた目利き力には自信あり。マグロの選び方・保存方法、市場の仕組み、マグロの資源についてなど、マグロに関する知識も幅広い。2017年にオープンした場外市場の施設「築地魚河岸」の築地魚河岸事業協議会の理事長として、プロと一般の双方のお客様に喜んでいただけるような場づくりに取り組んでいる。

伊藤 信吾 (いとう しんご)

伊藤海苔店四代目。伊藤海苔店は、大正十二年創業。一世紀にわたり、四代にわたって海苔商を営んでいる。海苔の味わいや香り、口どけの違いを丁寧に伝え、用途に合わせた海苔選びを提案するため、築地での対面商売を大切にしてきた。

また、全国の産地に足を運び、生産者と情報交換を重ねながら、消費者と生産者をつなぐ役割も担っている。



◆三重の宝「熊野古道伊勢路」

主 題 伊勢神宮と熊野三山をつなぐ参詣道の総称である「熊野古道」は、2004年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産登録されました。

本講座は、三重の豊かな自然・歴史・文化・食など、さまざまな魅力発信と交流の場「三重テラス」との連携講座です。

今回の講座では聖地熊野の成立を神話・信仰・歴史・風土から探ります。また幕末に長崎で写真術を会得した熊野市出身の写真師・田本研造の北海道開拓写真の足跡をたどります。戊辰戦争で函館五稜郭に立て籠もった土方歳三・榎本武揚や北海道名付け親の松浦武四郎などとの交流を函館の田本写真館を舞台にお話しします。

講座番号 ③ー7

時 間：午後2時～3時30分

場 所：三重テラス
2階コミュニティスペース
(YUITO ANNEX 2階)

回 数：2回

受講料：600円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/26 (火)	聖地熊野の神話・信仰・歴史・風土	三石 学
第2回	6/23 (火)	幕末の写真師・田本研造～土方歳三を撮った男～	

講師紹介

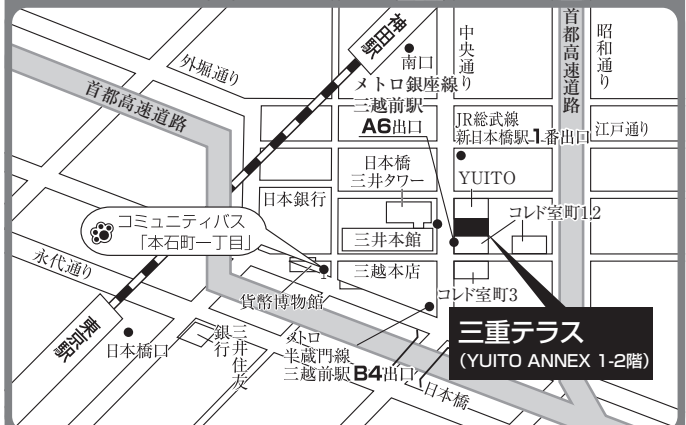
三石 学 (みつし まなぶ)

熊野市文化財専門委員長、熊野古道語り部友の会顧問。1955年熊野市生まれ。島根大学地理学科卒業。学生時代は出雲地方をフィールドに民俗学、地理学を研究。1980年熊野市役所に奉職し、熊野古道の発掘、調査、整備を中心とした観光や熊野学の推進に尽力。世界遺産登録の際にはユネスコ・イコモス調査団の説明員を担当。現在は熊野旅の文化企画代表として熊野の歴史文化の旅の講演、講座を全国で開催し、旅のガイドも行う。昨年、三重県文化功労賞、熊野市市政功労賞を受賞。編集書には『海の熊野』（森話社）『お伊勢参りと熊野詣』（かまくら春秋社）『三重県の謎解き散歩』（新人物往来社文庫）『地名は警告する』（富山房インターナショナル）『別冊太陽・熊野』（平凡社）『写真集・惑星熊野』（求龍堂）『写真集・熊野古道』（芸術出版社）『熊野から読み解く記紀神話』（扶桑社）など。



日本書紀の神々の誕生の花の窟神社のお綱かけ神事

会場図



中央区日本橋室町2-4-1
YUITO ANNEX 1F・2F

◆ 展覧会を観る

主 題 三井記念美術館が開催する 2026 年度前半の展覧会にあわせ、担当学芸員または外部講師がそれぞれ専門の立場から講義を行います。

2 時間のうち 1 時間が講義、あとの 1 時間が展覧会の自由見学です。

講座番号 ③ - 8

時 間：午後 2 時～4 時

場 所：三井記念美術館

回 数：2 回

受講料：600 円

入館料：2,000 円 (2 回)

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第 1 回	6/ 2 (火)	特別展「岐阜県現代陶芸美術館コレクション ティーカップ・メリーゴーラウンド ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン 100 年」 西洋陶磁の魅力ーモダンデザインの系譜を中心に	山口 敦子
第 2 回	7/14 (火)	特別展「京都・真如堂の名宝」	海老澤 るりは

展覧会スケジュール

4 月 18 日 (土) ～ 6 月 21 日 (日)

特別展 岐阜県現代陶芸美術館コレクション ティーカップ・メリーゴーラウンド ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン 100 年

岐阜県現代陶芸美術館のコレクションより、モダンデザインの系譜につながる西洋陶磁器を一堂に公開。19 世紀半ばから約 100 年間に焦点を当て、ドイツのマイセン、フランスのセーヴル、イギリスのミントン、デンマークのロイヤル・コペンハーゲン、フィンランドのアラビアなどのティー・ウェアやコーヒー・ウェアを中心に、室内装飾品などを加えた名品をご紹介します。

7 月 4 日 (土) ～ 8 月 30 日 (日)

特別展 京都・真如堂の名宝

京都の古刹、真正極楽寺(真如堂)は、比叡山の戒算上人が、一条天皇の母・東三条院藤原詮子の御願により、比叡山の常行堂にあった阿弥陀如来を、永観 2 年(984)に女院の離宮へ移したことに始まります。本展では、真如堂に伝わる仏教美術の数々と、同寺が創建された 10 世紀の造仏界に注目し、比叡山と都で制作された仏像を展示します。さらに同寺が三井家の菩提寺であることから、三井家に関わる作品をご紹介します。

講 師 紹 介

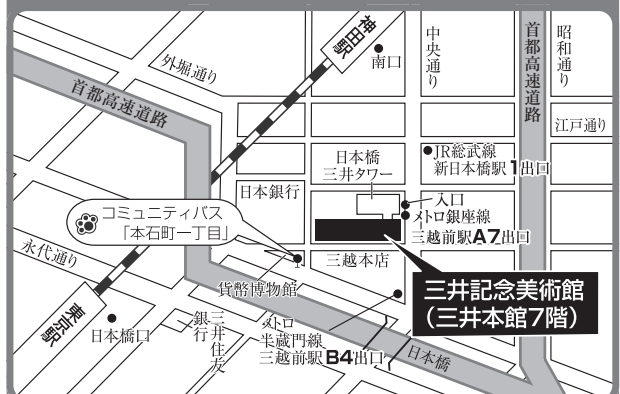
山口 敦子 (やまぐち あつこ)

美術史家。シートンホール大学大学院修了。2010 年から 2024 年まで岐阜県現代陶芸美術館学芸員。2025 年から 2026 年まで町田市立博物館学芸員。専門は西洋陶磁史・デザイン史。

海老澤 るりは (えびさわ るりは)

三井記念美術館主任学芸員。成城大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。専門は日本彫刻史。

会 場 図



中央区日本橋室町 2-1-1 三井本館 7 階
☎ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

◆豊かな老後のために 知っておきたいお金の話



講座番号 ③－9

時 間：午後2時～3時30分

場 所：築地社会教育会館

回 数：3回

受講料：900円

主 題 J-FLEC（金融経済教育推進機構）は、「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」に基づき、2024年4月に設立された認可法人です。幅広い年齢層の国民の皆様に向け、一人ひとりのニーズに合わせた金融経済教育の機会をご提供しています。

皆さまのセカンドライフを有意義かつ快適なものとするために知っておきたい資産寿命の延伸やそのために活用できる制度、年金などの社会保険、税金の仕組みのほか終活のポイント、贈与・相続の基本、金融トラブルの手口や身を守る方法についても基本からわかりやすくご説明します。

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	6/ 8 (月)	豊かな老後のために知っておきたいお金の話 ①終活への備え～贈与・相続の知識～	J-FLEC 講師
第2回	6/22 (月)	豊かな老後のために知っておきたいお金の話 ②セカンドライフのお金～資産形成について～	
第3回	7/ 6 (月)	豊かな老後のために知っておきたいお金の話 ③老後のリスク管理～社会保険の基本・金融トラブル～	

講 師 紹 介

J-FLEC 講師

特定の金融機関や金融商品に偏らない中立的な立場から説明を行う「J-FLEC 講師」が、贈与や相続、資産形成や年金、金融トラブルなど受講者の皆様が気になるお金に関する知識についてわかりやすくご説明します。

◆美術の楽しみ～画家たちのライバル物語

主 題 MMM では西洋美術に関する講座を開催いたします。

今回のテーマは「画家たちのライバル物語」です。

同時代に活躍したライバル画家4組の生涯と芸術について学びます。講師には昨年に引き続き広島県立美術館館長の千足伸行先生と東京ステーションギャラリー館長の富田章先生をお迎えし、魅力的な作品とともにお話いただきます。

講座番号 ③ - 10

時 間：午前10時30分～正午

場 所：DNP銀座ビル3階

回 数：4回

受講料：2,000円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	6/12 (金)	ゴッホ vs ゴーガン	富田 章
第2回	6/26 (金)	レンブラント vs ルーベンス	千足 伸行
第3回	7/10 (金)	ピカソ vs マティス	富田 章
第4回	7/24 (金)	ターナー vs コンスタブル	千足 伸行

講師紹介

千足 伸行 (せんぞく のぶゆき)

成城大学名誉教授、広島県立美術館長 (2026年現在) 東京大学文学部卒。(株)東京放送(現(株)TBSホールディング)を経て国立西洋美術館に勤務。1970-72年、西ドイツ(当時)政府給費留学生としてミュンヘンに留学。帰国後、西洋美術館に復帰。1979年成城大学文芸学部勤務、2011年3月から現職。主な著書に『新西洋美術史』(西村書店)、『もっと知りたいミュシャ』(東京美術)、『ゴッホを旅する』、『画家たちのパートナー』(論創社)などがある。

富田 章 (とみた あきら)

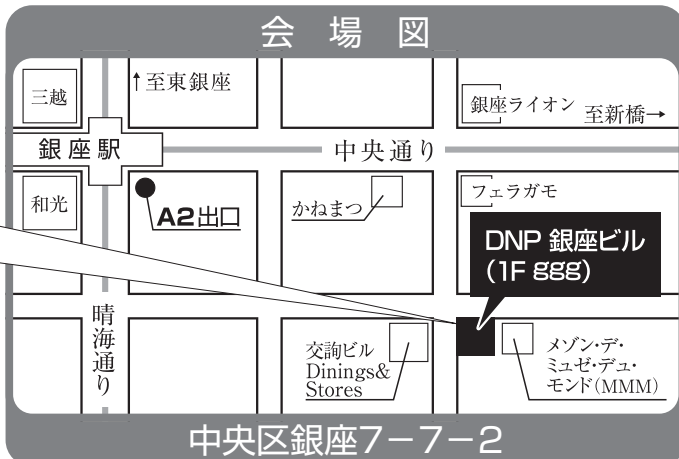
東京ステーションギャラリー館長、美術史家。慶應大学、成城大学大学院卒。(財)そごう美術館、サントリーミュージアム[天保山]を経て現職。著書に『偽造された自画像』(祥伝社)、『ピアズリー怪奇幻想名品集』『ゴッホ作品集』『旅する印象派』(東京美術)、『印象派BOX』(講談社)、『初老耽美派 よろめき美術鑑賞術』(毎日新聞出版、共著)、訳書に『クリムト』『ゴーガン』(共に西村書店)、『魔女絵の物語』『100人の天才画家でたどる西洋美術史』(グラフィック社)などがある。

会場入口



会場のある DNP 銀座ビルの入り口は ggg の右側です

会場図



◆木造・木質建築の歴史と未来

主 題 1804年（文化元年）創業の清水建設株式会社は、全国各地でさまざまな建築・土木工事に携わってきました。中央区においても、歌舞伎座、三井本館、日本銀行、服部時計店（和光）など名だたる建物に数多く取り組んできました。

講座では、昨年中央区に誕生し注目が集まる第一生命京橋キノテラスをはじめとする同社の木質建築を紹介する講義と、長い歴史のなかで時代の変化に対応しながら伝統建築も手掛けてきた同社と木造建築との関わりについて紹介する講義を行います。

また、第2回では2026年春、半世紀ぶりの全面建て替えを経て木の文化・技術・魅力の発信拠点として整備予定の「清水建設 東京木工場」で、匠の技を体感していただきます。

講座番号 ③ - 11

時 間：午後6時30分～8時

※第2回は午前10時～11時30分（予定）

場 所：清水建設（株）本社2F シミズホール

※第2回は清水建設 東京木工場（江東区木場）にて現地集合・現地解散

回 数：3回

受講料：1,500円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	7/ 1 (水)	日本の森を未来へ、シミズの木質建築	松本 和喜
第2回	7/ 8 (水)	清水建設 東京木工場見学	山田 徹、東京木工場スタッフ
第3回	7/15 (水)	シミズが手掛ける伝統建築	柿澤 英之

講師紹介

松本 和喜 (まつもと かずき)

清水建設(株)設計本部木質建築推進部主任。大阪市立大学大学院修了（現：大阪公立大学）。専門は木質材料・木質建築。

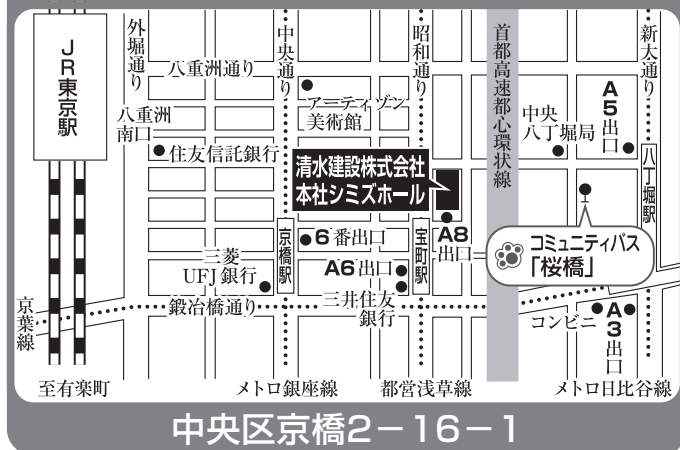
山田 徹 (やまだ とおる)

清水建設(株)設計本部生産・研究施設設計部グループ長。日本大学大学院修了。専門は工場などの生産施設の設計。代表作品：清水建設東京木工場。

柿澤 英之 (かきざわ ひでゆき)

清水建設(株)設計本部社寺・文化継設計部グループ長。東京大学大学院修了。専門は社寺仏閣の設計。代表作品：長明寺本堂新築、國學院大學神殿造替。

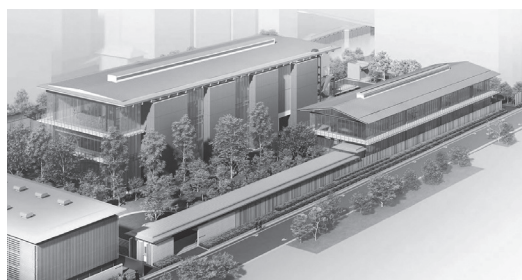
会場図（第1回・第3回）



会場図（第2回）



第一生命京橋キノテラス
（中央区京橋）



清水建設 東京木工場
（東京都江東区）



國學院大學神殿造替
（東京都渋谷区）

◆クラシック音楽講座

モーツァルトのオペラ『魔笛』を聴いてみよう！

主 題 大人気！音楽ホールでのクラシック鑑賞をより楽しむための講座です。今回のテーマは「モーツァルトのオペラ」。有田栄（時々作曲家たちが憑依）による親しみやすい講義で、モーツァルトによるオペラの魅力に迫ります。オペラが特権階級だけのお楽しみだった時代は終わり、モーツァルトの時代のオペラが語りかけているのは、地に足を着けて新しい時代を駆け抜けていこうとする市民たちでした。神話の登場人物でも、歴史の英雄でもなく、等身大の登場人物たち——どっこい生きている人間様たちの「デコボコ人間力」こそ、モーツァルトのオペラの動力源です。

第1回は時代背景をたどりながら、三大作品を中心にその魅力を大解剖。

第2回には、第3回で鑑賞いただく『魔笛』を取り上げます。RPG（ロールプレイングゲーム）さながら、ミッションをクリアしていく若者たちの冒険。日本語台詞台本・構成・演出、そしてパパゲーナ役で出演もするメゾソプラノの林美智子さんをお迎えして、オペラに対する想いや公演の見どころ・聴きどころを伺います。

そして最終回は、「室内楽ホール de オペラ～林美智子の『魔笛』」の公演を第一生命ホールでお楽しみいただきます。

講座番号 ③ - 12

時 間：午後2時～4時

※第3回は午後1時30分開演

場 所：アートはるみ

※第3回は第一生命ホール

回 数：3回

受講料：900円

鑑賞料：S席7,000円

*最終回の鑑賞も含めて、全回出席できる方が対象です

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	7/ 4 (土)	オペラの力は人間力！——モーツァルトのオペラの魅力	有田 栄
第2回	7/11 (土)	モーツァルトのオペラ「魔笛」にせまる！ 林美智子に訊く“オペラ”と“魔笛”の魅力	有田 栄 ゲスト：林 美智子
第3回	9/19 (土)	公演鑑賞：室内楽ホール de オペラ～林美智子の『魔笛』！ 【内容】モーツァルト作曲 歌劇『魔笛』より 全アリアをカットした重唱版。日本語台詞台本・構成・演出：林 美智子	

講師紹介

有田 栄 (ありた さかえ)

昭和音楽大学教授（音楽学）、同ピリオド研究所所長。東京藝術大学音楽学部楽理科、同大学院修士課程を経て、同博士後期課程修了。専門は西洋音楽史および現代の音楽・音楽美学。西洋芸術音楽における声の伝統をテーマに研究。他方で執筆活動、ラジオ・TV 音楽番組への出演、公開講座や講演を通じて、古楽から現代音楽までさまざまなジャンルの音楽の紹介に努めている。NHK-FM「オペラ・ファンタスティカ」番組レギュラーパーソナリティ。近著『わからない音楽なんてない！子どものためのコンサートを考える』（アルテスパブリッシング、共著）ほか。

林 美智子 (はやし みちこ)

オペラ歌手（メゾソプラノ）。東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。国際ミトロプーロス声楽コンクール最高位、ホテルオークラ音楽賞受賞。新国立劇場等数多くのオペラに出演、モーツァルトの歌劇ダ・ポンテ三部作をプロデュースするなど人気、実力ともに日本を代表するメゾソプラノ。CDは「地球はマルイゼ～武満徹：SONGS～」など3枚リリース。大阪音楽大学特任准教授及び日本大学芸術学部声楽講師。

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワークとは

音楽活動を通じて地域社会に貢献する認定NPO法人。晴海トリトンスクエア内にある第一生命ホールを拠点とし、ホールの主催公演である芸術活動と、周辺地域を中心としたコミュニティ活動を2本の柱として、会員とサポーター（ボランティア）、寄付者の支えを受けて実施している。

第3回会場



中央区晴海1-8-9 第一生命ホール

◆『秀吉事記(天正記)』を読む

主 題 豊臣(羽柴)秀吉の御伽衆だった大村由己の著した『秀吉事記(天正記)』をもとに、秀吉の天下統一過程を検証します。織田信長の家臣時代の三木合戦に始まり、山崎の戦い、賤ヶ岳の戦い、紀州攻め、四国攻め、北陸攻め、小田原攻めといった合戦だけでなく、関白任官・聚楽第行幸といった天皇権威の利用も詳しく記されています。秀吉が自己PRのために書かせた作品ですが、リアルな秀吉の姿が浮き彫りになります。

講座番号 ③ - 13

時 間：午前10時～11時30分

場 所：アートはるみ

回 数：5回

受講料：3,500円

回数	日程	講義内容
第1回	5/11 (月)	大村由己『秀吉事記(天正記)』の構成を紹介し、冒頭の「播磨別所記」(三木合戦 1578～80)について検証します。
第2回	5/18 (月)	続く「惟任謀叛記」(本能寺の変 1582)・「柴田合戦記」(賤ヶ岳の戦い 1583)について検証します。
第3回	5/25 (月)	続いて「紀州御発向記」(根来雑賀攻め 1583)・「四国御発向并北国御動座記」(四国攻め・北陸攻め 1583)について検証します。
第4回	6/ 1 (月)	続いて「関白任官記」(秀吉の関白任官 1583)・「聚楽行幸記」(後陽成天皇の聚楽第行幸 1588)について検証します。
第5回	6/ 8 (月)	最後の「小田原御陣」(小田原攻め 1590)について検証し、最後にまとめをします。

講師紹介

堀 新 (ほり しん)

共立女子大学教授。1961年岡山県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業、同大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(文学)。専門分野は日本中世・近世史。著書に『織豊期王権論』(校倉書房)、『天下統一から鎖国へ』、『信長公記を読む』(吉川弘文館)、『豊臣秀吉の古文書』(共編著、柏書房)、『秀吉の虚像と実像』(共編著、笠間書院)、『豊臣兄弟徹底解説』(共編著、文学通信)などがある。

◆昭和戦中・戦後の歴史—1945(昭和20)年の戦争と政治

主 題 この講座では、アジア太平洋戦争の最終盤となる 1945(昭和 20)年に焦点をあて、敗戦に至る経緯について考えていきます。特攻作戦をはじめ、最末期の戦争はどのように指導、遂行されたのでしょうか。和平の動きはいつ、どのようにあられ、本土決戦派との攻防を繰り広げたのでしょうか。

講座番号 ③ - 14

時 間：午後2時～3時30分

場 所：月島社会教育会館

回 数：5回

受講料：3,500円

さらに中央区では、そのとき何が起きていたのでしょうか。

国際情勢をふまえて、敗戦までの道のりを検証していきます。

回数	日程	講義内容
第1回	5/13 (水)	1945年 1～2月
第2回	5/20 (水)	1945年 3～4月
第3回	5/27 (水)	1945年 5～6月
第4回	6/ 3 (水)	1945年 6～7月
第5回	6/10 (水)	1945年 8月

講師紹介

望月 雅士 (もちづき まさし)

早稲田大学講師。早稲田大学大学院文学研究科史学(日本史専攻)博士後期課程単位取得退学。専門は日本近現代史。著書に『枢密院—近代日本の奥の院—』(講談社現代新書)、共編著書に『風見章日記・関係資料』(みすず書房)、『枢密院の研究』(吉川弘文館)ほか。

◆現代イスラエルと世界のユダヤ人

— ニュースの背景を、文化・生活・言語から考える

講座番号 ③ - 15

時間：午前10時～11時30分

場所：築地社会教育会館

回数：5回

受講料：3,500円

主 題 現代イスラエルや世界のユダヤ人をめぐるニュースは、日本でも頻繁に目にするようになりました。しかし、その背景にある人々の日常や多様性について、十分に知られているでしょうか。

本講座では、現代イスラエルと世界のユダヤ人社会について、政治的な立場や是非を論じるのではなく、文化・言語・日常生活といった身近な視点から整理し、やさしく解説します。ニュースを自分なりの視点で理解するための基礎的な考え方を身につけることを目指します。

関連分野が初めての方にも無理なく参加いただける内容です。

回数	日程	講義内容
第1回	5/14 (木)	【「誰がユダヤ人？」——基本の整理】 ユダヤ人とは誰を指すのか、という素朴な疑問を入り口に、宗教・民族・国籍が必ずしも一致しない複雑な状況を整理します。現代イスラエルと世界のユダヤ人社会を理解するための基本的な視点を紹介します。
第2回	5/21 (木)	【言語から見るユダヤ人社会の多様性】 ユダヤ人社会で用いられてきた代表的なくつかの言語を取り上げ、地域や歴史の違いによって育まれてきた文化的背景を紹介します。言語という視点から、ユダヤ人社会の多様なあり方を考えます。
第3回	5/28 (木)	【日常生活と価値観——宗教との距離感】 食事や祝祭、家族観などの日常生活を手がかりに、宗教が人々の生活にどのように関わっているのかを見ていきます。宗教的な人とそうでない人が共存する社会の姿から、ユダヤ人社会の多様な価値観を紹介します。
第4回	6/ 4 (木)	【ニュースで見る現代イスラエル】 近年のイスラエルをめぐるニュースを取り上げ、日本の報道と現地の状況との間に生じやすいズレを整理します。出来事を感情的に受け取るのではなく、背景を踏まえて理解するための視点を考えます。
第5回	6/11 (木)	【世界中の中のイスラエル——私たちとの距離】 イスラエルと世界各地のユダヤ人社会との関係を整理し、なぜイスラエルが国際的な関心を集めているのかを考えます。日本からどのような距離感で理解するのがよいのか、これまでの内容を踏まえてまとめます。

講師紹介

鴨志田 聡子 (かもしだ さとこ)

東京外国語大学特別研究員。社会言語学・文化人類学の視点から、ユダヤ人の言語と文化を研究している。20年以上にわたり、ヨーロッパ、北米、イスラエル、地中海沿岸地域など世界各地のユダヤ人社会でフィールドワークとインタビュー調査を行ってきた。著書に『現代イスラエルにおけるイディッシュ語個人出版と言語学習活動』（三元社）ほかがある。

◆目指せ！健康寿命延伸 ～エンターテイメントを楽しんで生き生きライフ～

主題 「人生100年時代」とはいえ、いつまでも元気を保ち続けるのは難しいです。この講座は音楽や美術、歌舞伎などの芸術について、第一人者の方の講義を聞きながら、美術館へ行ったり実地体験したりすることで健康寿命を伸ばそうという試みから生まれました。併せて、気持ちよく外出するための化粧やおしゃれの極意も学びます。ぜひ楽しく生きがいのある人生を見つけてください。

早稲田大学では、「人生100年時代の大学」として「Life Redesign College (通称:LRC)」という講座を日本橋キャンパスで開講しています。LRCは50代以上の方々に新たな学びのコミュニティを提供しています。

本講座は早稲田大学LRCが企画・制作しています。

※早稲田大学Life Redesign College (通称:LRC)

URL <https://lrc.waseda.jp/>

講座番号 ③ - 16

時間：午前10時30分～正午

場所：早稲田大学日本橋キャンパス他

※第3回、4回は現地集合・解散です。施設営業時間等により講座時間が前後する場合があります

回数：5回

受講料：3,500円

入館料：1,000円

(第4回鑑賞時に現地にて支払い)

定員：15人 (区民カレッジ枠)

※その他、早稲田大学LRCの受講生(50代以上)も参加します。

回数	日程	講義内容	講師名	コーディネーター 講師名
第1回	5/19 (火)	(実習あり) 毎日がるおうスキンケアで好感度アップ	藤原 佳典および 花王講師	吉田 徳久
第2回	5/26 (火)	本当のパーソナルカラーを学びオシャレの幅を広げよう	日本橋三越本店ストアアテンダントおよび近藤 紀代子	
第3回	6/ 2 (火)	(楽器体験付き) まるごと音楽体験を楽しむ *ヤマハ銀座店にて実施	福澤 守	
第4回	6/ 9 (火)	(鑑賞付き) 美術館を楽しもう *三井記念美術館にて実施	亀井 愛	
第5回	6/16 (火)	知らざあ言って聞かせやしょう！～歌舞伎で遊ぶ	金田 栄一	

講師紹介

吉田 徳久 (よしだ とくひさ)

早稲田大学名誉教授、元早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科教授(2007～2020年)。専門は環境政策。大学院では環境政策・科学論、日中環境実践研究等の授業を担当。2022年度より早稲田大学「Life Redesign College (LRC)」にて社会課題解決をテーマとする「Social Issue セミナール」の講師を担当。

藤原 佳典 (ふじわら よしのり) および花王講師

藤原佳典：東京都健康長寿医療センター研究所副所長。高齢者の社会参加・社会貢献や多世代共創の視点からフレイル・認知症研究を推進。本講座では趣旨説明を行う。花王講師：本講座では実習も行う。

日本橋三越本店ストアアテンダントおよび近藤 紀代子 (こんどう きよこ)

日本橋三越本店ストアアテンダント：全館をつなぎトータルでライフスタイル提案を担っている。

近藤紀代子：日本橋三越本店 女将。百貨店唯一の「女将」の肩書を持つ近藤女将が日本橋のお出かけスポットをご紹介します。

福澤 守 (ふくざわ まもる)

ヤマハ銀座店店長。音や音楽の興味の有無に関わらず、幅広い方々に音楽や楽器の楽しさを伝えるための運営を中心に多岐に渡って活躍。

亀井 愛 (かめい あい)

三井記念美術館 運営部主任 (教育普及)。(公財) 横浜市芸術文化振興財団勤務を経て、2007年より現職。学芸員と連携し、教育普及事業の企画・実施。地域や教育機関と連携した美術館を拠点とする学びと実践の場づくりに取り組む。

金田 栄一 (かねだ えいいち)

歌舞伎座舞台株式会社顧問、元歌舞伎座支配人。1971年松竹(株)入社。歌舞伎座宣伝課長、副支配人、支配人、演劇本部ゼネラルマネージャーを経て2012年から現職。2020年「令和二年度文化庁長官表彰」受賞。

会場図



中央区日本橋1-4-1
日本橋一丁目ビルディング5階(コレド日本橋)

◆江戸の粋 古今亭志ん朝

講座番号 ③ - 17

時間：午前10時～11時30分

場所：築地社会教育会館

回数：5回

受講料：3,500円

主 題 昭和から平成にかけて活躍した古今亭志ん朝は小気味のよい江戸言葉と美しい所作で大衆を魅了しました。その洗練された江戸前の芸には華やかさと気品が漂い、没後 25 年を迎える今も人気不衰えることはありません。この講座では志ん朝の話芸を映像で楽しみながら、その魅力に触れるとともに、落語が描く江戸文化についても学習します。さらに父親である古今亭志ん生、兄である十代目金原亭馬生の口演の鑑賞も行います。3人とも名人と呼ばれましたが、それぞれの口演を聴き比べることによって芸の継承と演出の工夫について理解を深めていきます。その際、3人の芸と人柄を伝える文章も読み、理解の助けとします。

回数	日程	講義内容
第1回	6/29 (月)	古今亭志ん朝の華やかな芸が楽しめる落語「愛宕山」を映像で鑑賞し、志ん朝の話芸の魅力を確認します。
第2回	7/ 6 (月)	古今亭志ん生の洒脱な味わいが詰まった落語「風呂敷」を映像で鑑賞するとともに、志ん生の芸はどのようにして作られていったのかを学びます。
第3回	7/13 (月)	金原亭馬生の美しい所作と季節感が味わえる落語「臆病源兵衛」を映像で味わい、志ん朝とは異なる魅力を放つ馬生の話芸について理解を深めます。
第4回	7/27 (月)	古今亭志ん生の人生経験がさまざまな形で反映している落語「唐茄子屋政談」を鑑賞し、不世出の名人の芸に迫ります。
第5回	8/ 3 (月)	古今亭志ん朝の粋な芸が凝縮した落語「付き馬」を通して、江戸の粋を描く志ん朝の話芸を堪能します。

講師紹介

布目 英一 (ぬのめ えいいち)

横浜にぎわい座三代目館長・チーフプロデューサー。日本芸術文化振興会「文化デジタルライブラリー大衆芸能編寄席」監修執筆。NHK DVD「日本の話芸特選集」、「特選落語名人寄席」(キングレコード)、「昭和浪曲名演集」(日本コロムビア)の解説、「落語登場人物事典」(白水社)の執筆。NHK 東京落語会や NHK 東西浪曲大会プログラムなどに執筆。文化庁芸術祭、芸術選奨など文化庁の各種委員歴任。